

## Smart Gateway

スマートゲートウェイ TWS-1M



### スタートアップガイド

#### 安全にご使用いただくために必ずお守りください。

「スマートゲートウェイ」をお使いになる際、人への危害と財産の損害を未然に防ぎ安全に正しくご使用いただくために、重要な事項を記載していますので、必ずお読みいただき、本マニュアルは必ず手元に保管頂きますようお願い致します。本紙にはシステム運用全般に関する注意事項も記載しておりますが、誤ったお取り扱いにより生じた本製品の故障やトラブル、本製品以外の損害に対する保証はありませんのであらかじめご了承ください

#### 使用している表示と記号の意味

	<b>危険</b>	絶対に行なってはならないことを記載しています。使用者の死亡または、重傷を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示します。
	<b>警告</b>	絶対に行なってはならないことを記載しています。使用者の死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	<b>注意</b>	この注意事項を守らないと、使用者が怪我をしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示します。
	<b>禁止</b>	製品の取扱いにおいてその行為を禁止するために用います。
	<b>指示</b>	使用者に対し指示に基づく行為を強制します。

#### 危険

	<b>危険</b>	本製品の分解・改造・修理をご自分でされないようにしてください。 ACアダプタを破損するようなことはしないでください。
--	-----------	---

#### 警告

	<b>禁止</b>	本紙に記載されている用途以外での本製品の使用、利用を禁止します。 AC100V(50Hz/60Hz) 以外のコンセントには絶対にACアダプタを差し込まないでください。 濡れた手で本製品および関連製品に触れたり操作をしないでください。ACアダプタがコンセントに差し込んである場合、感電の恐れがあります。また、コンセントに差し込まれていなくても本製品の故障にもつながります。 お風呂場などの水分や湿気が多い場所での使用はしないでください。火災や感電のほか故障する恐れがあります。
		<b>指示</b>

#### パッケージに入っているもの

パッケージには以下の物が入っています。  
万が一、不足しているものがありましたらお買い求めの窓口までご連絡ください。

<input type="checkbox"/> スマートゲートウェイ	1台
<input type="checkbox"/> ACアダプタ	1個
<input type="checkbox"/> スタンド	1個
<input type="checkbox"/> ユーティリティCD	1枚
<input type="checkbox"/> 本書	1部

#### 注意

	<b>禁止</b>	本製品を落としたり、投げたり、強い衝撃を与えたり、踏み潰すなどの行為をしないでください。 本製品をシンナーやベンジン等の有機溶剤で拭かないでください。本製品の汚れは乾いた布で拭くようにしてください。汚れがひどい場合はきれいな布に中性洗剤を含ませ、固くしぼってからご使用ください。
	<b>指示</b>	本製品は、特定小電力無線(429MHz帯)を使用しています。本製品を含め、同じ周波数帯を使用する機器(医療機器、遠隔操作を伴う発信器具等)の周辺では、双方の機器に影響を及ぼす恐れがあります。ご利用に関しましては、周りで使用される無線装備の機器の取扱説明書をよくご覧になり、無線が及ぼす影響をご理解された上で、ご利用いただきますようお願いいたします。 本製品は精密機器です。静電気による破損を防ぐため、使用前には身近な金属部分に触れ静電気を取り除いてください。 各接続コネクタなどのほこりやチリは、定期的に取り除いてください。またコネクタの接触部分は、直接手などで触れないでください。故障の原因となります。 廃棄する際は、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

#### 各機器の通信について

ご利用される環境、設置状況、電波干渉により通信ができなくなることがあります。あらかじめご了承ください。ただし、取付状況を変更することでこれらの問題が解決されることもあります。

#### パソコンの仕様・環境

インストールするソフトはご利用中のOSに応じて選択してください。  
対応OS WindowsXP、Windows7 (※WindowsVista、MacOSは対応していません。)  
ブラウザ Internet Explorer6.0以上  
Microsoft Excel 2003、2007、2010インストール済みパソコン(64ビット版には対応していません。)  
※Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
※Mac OSは、米国およびその他の国におけるApple Inc.の商標または登録商標です。  
※WindowsXP/Vista/7は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

#### サポート・ホームページ

スマートエコワットシリーズ専用ホームページにQ&Aを公開しています。それでも解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

問合せ先: 〒531-0077 大阪市北区大淀北1丁目6番110号  
株式会社エネゲート 営業開発部  
e-mail: hp\_mail\_smarteco@enagate.co.jp  
URL: [http://www.enagate.co.jp/smarteco\\_portal/index.html](http://www.enagate.co.jp/smarteco_portal/index.html)

# 1. スマートゲートウェイについて

ご準備いただくもの

- スマートゲートウェイ (以下SGW)
- パソコン
- 付属のユーティリティCD
- LANケーブル (クロス、ストレートケーブルに対応しています。またご利用中のネットワーク環境におきましては別途ルーター、HUBが必要となります。お買い求めいただくかネットワーク管理者にご確認ください)
- スマートエコワット(以下SEW)、スマートELセンサー(以下SEL) ほか弊社製電力量計測器。
- 簡単登録ボタン押下用ピン

**重要**

(本製品はLAN対応機器です。工場出荷時のIPアドレス設定は下のとおりです)

(工場出荷時)

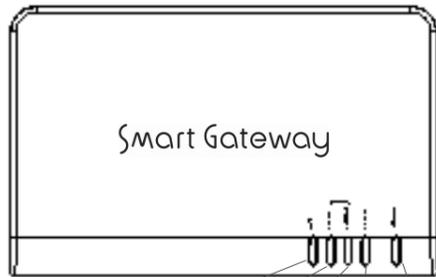
IPアドレス: 192.168.1.199  
 ゲートウェイ: 255.255.255.0  
 サブネットマスク: 255.255.255.0  
 DNSサーバ: 255.255.255.0

memo

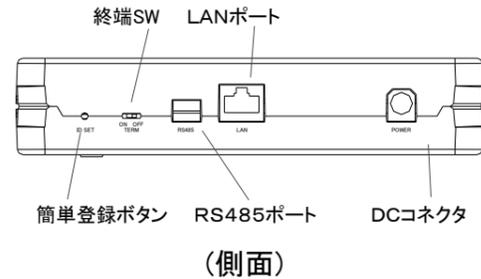
(工場出荷時)

IPアドレス: . . .  
 ゲートウェイ: . . .  
 サブネットマスク: . . .  
 DNSサーバ: . . .

「各部の名称」



「表示ランプ」 LAN STATUS WIRELESS RS485 POWER



(側面)

**POINT**

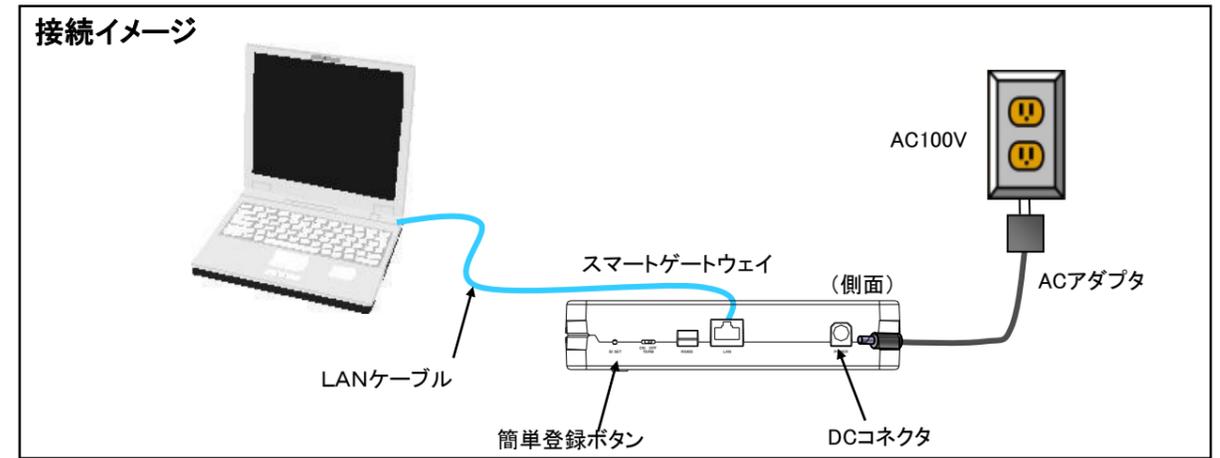
使用電力量を『見える化』するには2種類の方法があります。ご利用状況や使用電力量を管理される用途に応じてご選択ください。

- ①簡単に使用電力量の『見える化』をされたい方やSGWを5台以下でご利用される方は、SmartEcoアプリをご利用ください。
- ②多店舗、多事業所など多くの設備を管理対象とされる方は、当社のWebサービスを利用して『見える化』を実現してください。Webサービスをご利用される方は本説明書のSmartEcoアプリのご登録は不要です。インターネット環境であればいつでも、どこでもエネルギー管理が実現できます。

(※ Webサービスのご利用には、別途ご契約(有料)が必要です。)

# 2. スマートゲートウェイの接続設定

接続イメージ



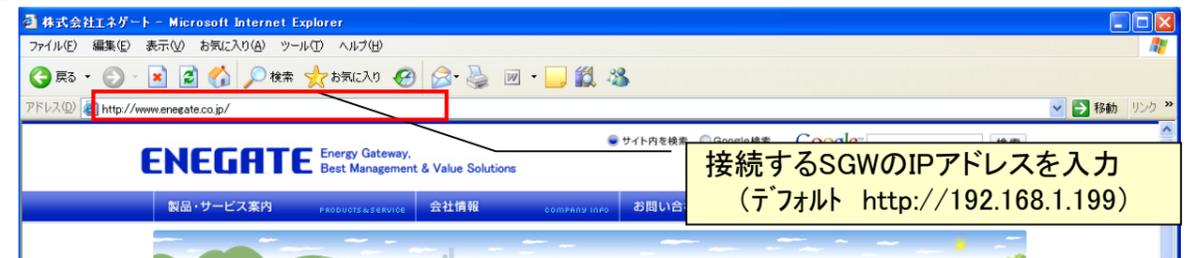
- ①上図の様に、パソコン-SGW間にLANケーブルを接続し、ACアダプタを接続します。(お使いの環境によってはHUB等を経由する場合があります。また、本製品はLANケーブルがクロス、ストレートを問わず自動判別により接続します。) SGWの表示ランプは、「POWER」は点滅、「LAN」はLANケーブル接続時点灯しています。

※SGWが時刻設定済みである場合、「POWER」は点灯します。時刻設定済の場合でも、数日間以上ご利用のないときは、再度時刻の設定を行ってください。

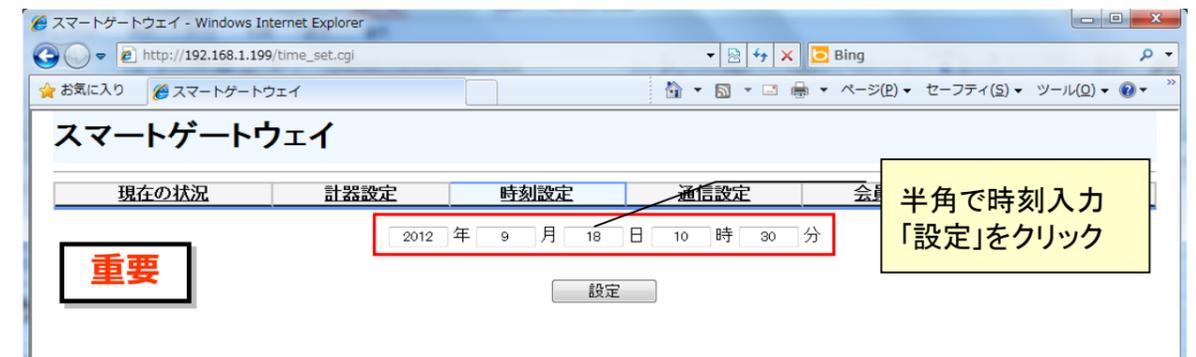
**POINT**

スマートゲートウェイを長時間、使用停止されている場合や停電等により12時間以上電源が喪失している場合は、改めて時刻設定をしていただけますようお願いいたします。

- ②Webブラウザを起動して、アドレスバーに工場出荷時設定のIPアドレス (192.168.1.199) を入力し、Enterキーを押してください。スマートゲートウェイのメンテナンス画面「現在の状況」画面が表示されます。



- ③Webブラウザ画面にSGWの[時刻設定] を促す画面が表示されます。時刻を入力し「設定」をクリックしてください。



? WebブラウザのアドレスバーにIPアドレスを入力しても、SGWの「現在の状況」画面が表示されない場合。「SGWとお使いのパソコンでのネットワーク設定」が必要となります。LAN上で認識させるため、次に説明する「ご利用中のLANにSGWを接続する方法について」を参照し設定を行ってください。

## ご利用中のLANにSGWを接続する方法について

### 【対象】Windows XP/7/10を搭載するパソコン。

下記の手順による作業を実施するには、システム管理者の権限が必要となります。ご注意ください。個人で設定される場合は、本説明書を最後までお読みになってから作業を進めてください。また、各設定データを書きとめていただくことを推奨します。

手順1 ご利用されているパソコンにおいて、SGWを認識させるため、IPアドレスの設定を行います。

#### (WindowsXPでのLAN設定変更方法)

「スタート」→「コントロールパネル」→「ローカルエリア接続」(※)→右クリック「プロパティ」を選択すると下記の画面が表示されます。

※ 変更するLANを選択してください

#### (Windows7でのLAN設定変更方法)

「スタート」→「コントロールパネル」→「ネットワークの状態とタスクの表示」→「アダプターの設定と変更」

→「ローカルエリア接続」→右クリック「プロパティ」すると下記の画面が表示されます。

① SGWのIPアドレスをご利用のパソコンに追加します。

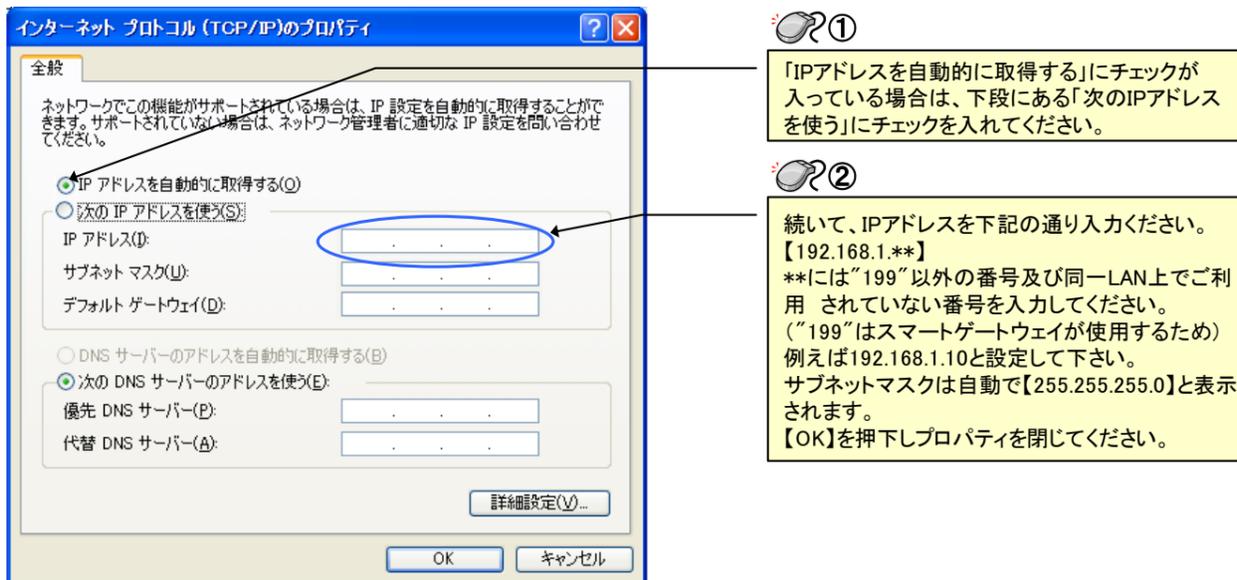
画面の「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選んで「プロパティ」をクリックしてください。



② 選択されたインターネットプロトコルのプロパティが表示されます。

「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされている場合、このまま以下の作業を続けてください。

「次のIPアドレスを使う」にチェックされている場合は、③にお進みください。現在利用中のLAN上でのIPアドレスが表示されています。



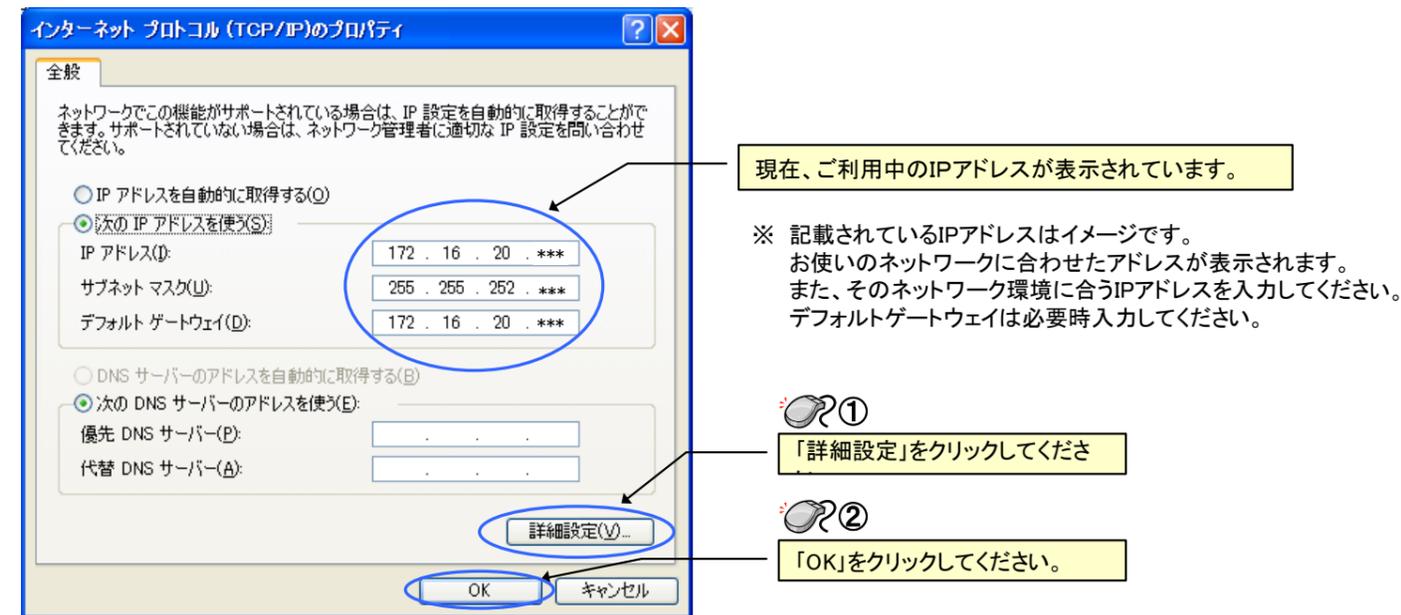
③ 上図のプロパティを閉じてください。

前ページ「2. スマートゲートウェイの接続設定」の②に従い、Webブラウザを起動させてスマートゲートウェイの工場出荷時のIPアドレスを入力し、「現在の状況画面」が表示されるかを確認してください。

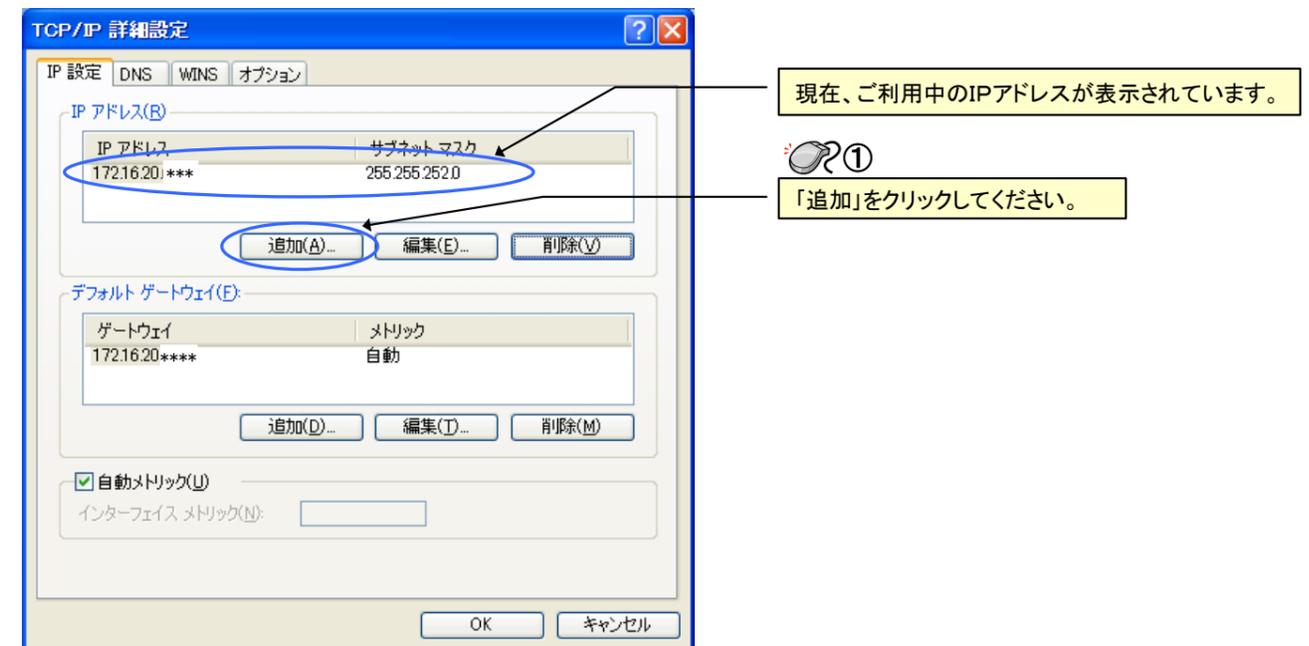
表示されましたら、本取扱説明書「2-③」に基づき、時刻設定を行ってください。

表示されない場合は、このまま、下記手順④へ進んでください。

④ 下表のように「次のIPアドレスを使う」にチェックされている場合は、現在お使いのLAN上でのIPアドレスが表示されています。右下にある「詳細設定」をクリックしてください。



⑤ TCP/IP詳細設定画面が表示されます。IPアドレスの「追加」をクリックしてください。

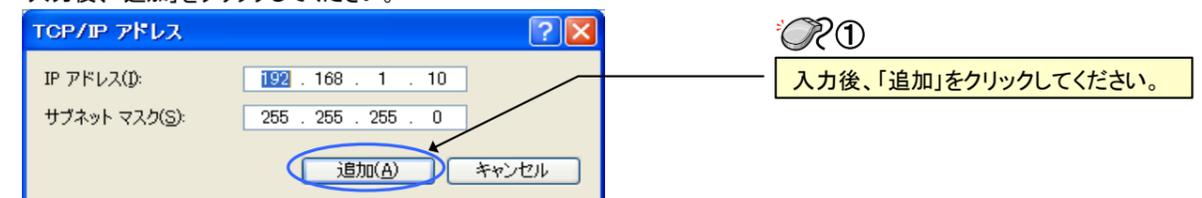


⑥ 下図の「TCP/IPアドレス」が表示されます。空白の部分に工場出荷時のIPアドレスとサブネットマスクを入力してください。

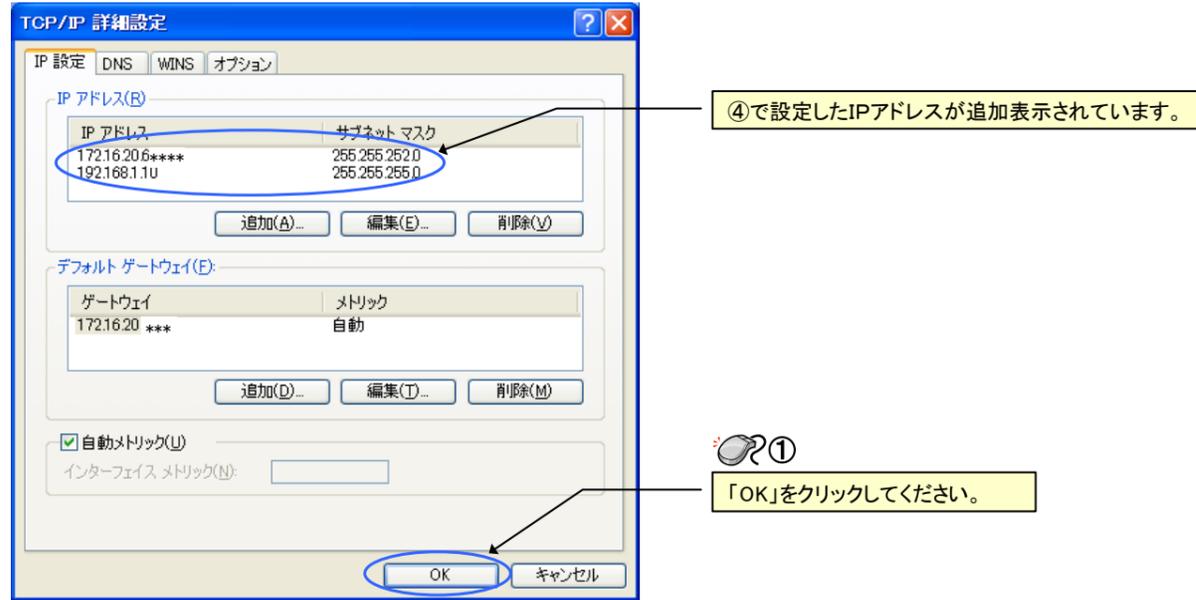
(例) SGWの工場出荷時設定は192.168.1.199です。工場出荷時のネットワークグループを構成する為

下図には IPアドレス :192.168.1.10  
(こちらの「10」の箇所にはSGW本体と重複しないIPアドレス(\*)を設定してください(192.168.1.\* ))  
サブネットマスク :255.255.255.0を入力してください。

入力後、「追加」をクリックしてください。

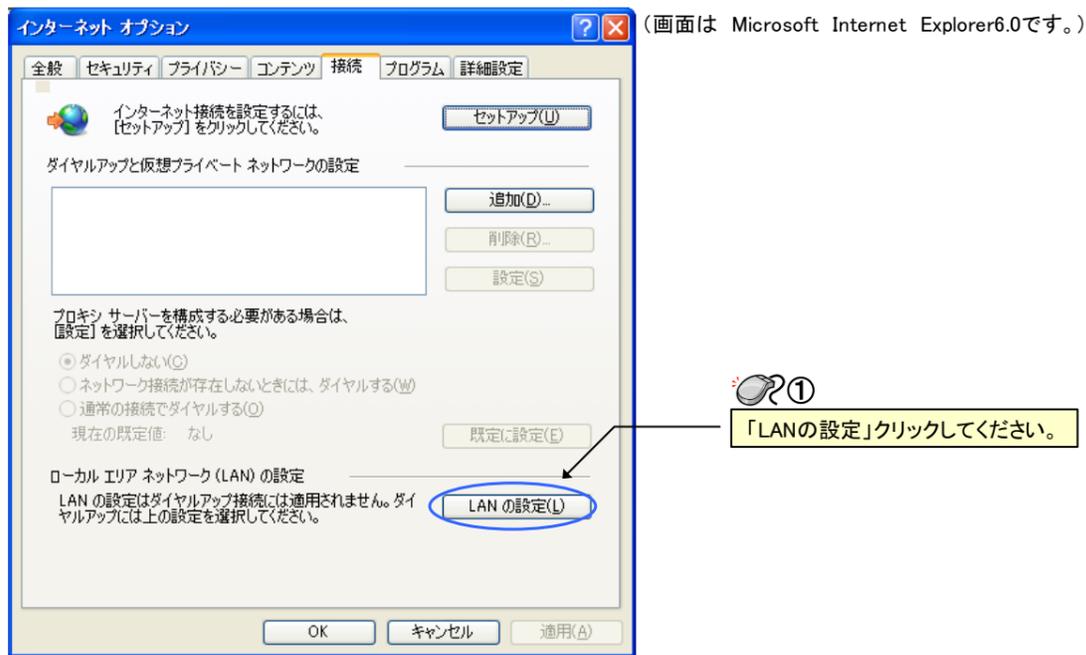


- ⑦ TCP/IPの追加の確認。前項で設定したIPアドレスが追加されていることを確認してください。設定されていれば「OK」をクリックし画面を閉じてください。

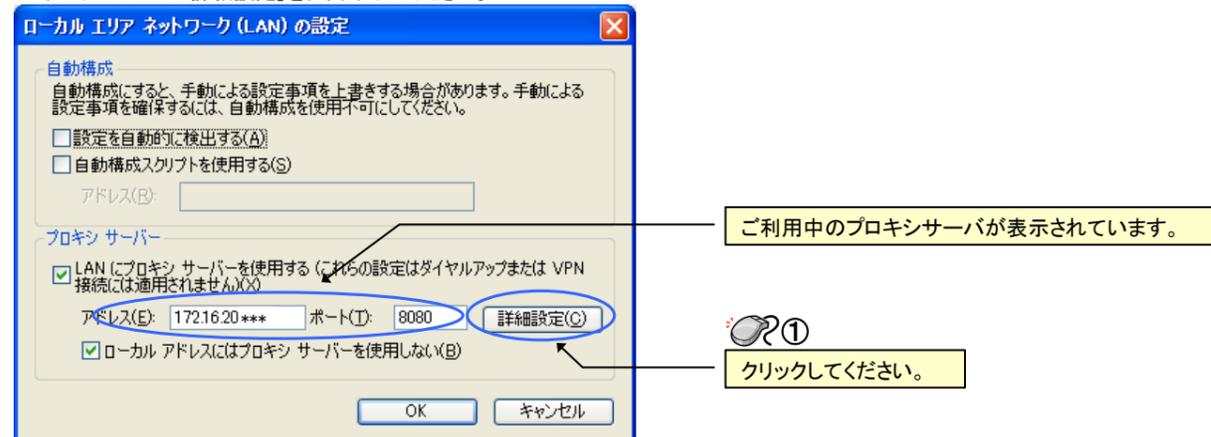


- ⑥ IPアドレスの設定は完了です。続いてプロキシ設定が必要となる場合は、引き続き、次の手順2を参考に設定登録を行ってください。□プロキシ設定が必要ない場合は、「2 スマートゲートウェイの接続設定」に戻り②、③を実施してください。
- 手順2 IEのネットワーク接続設定を行います。**

- ① インターネットブラウザを起動させてください。「ツール」→「インターネットオプション」→「接続」をクリックしてください。



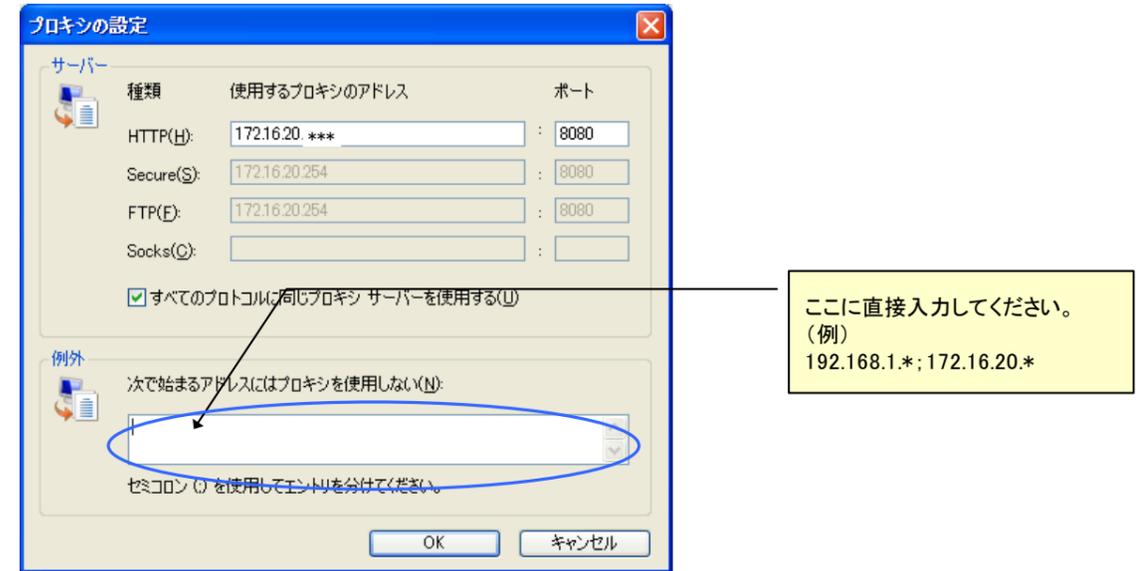
- ② ローカルエリアネットワークの設定画面が表示されます。プロキシサーバーの「詳細設定」をクリックしてください。



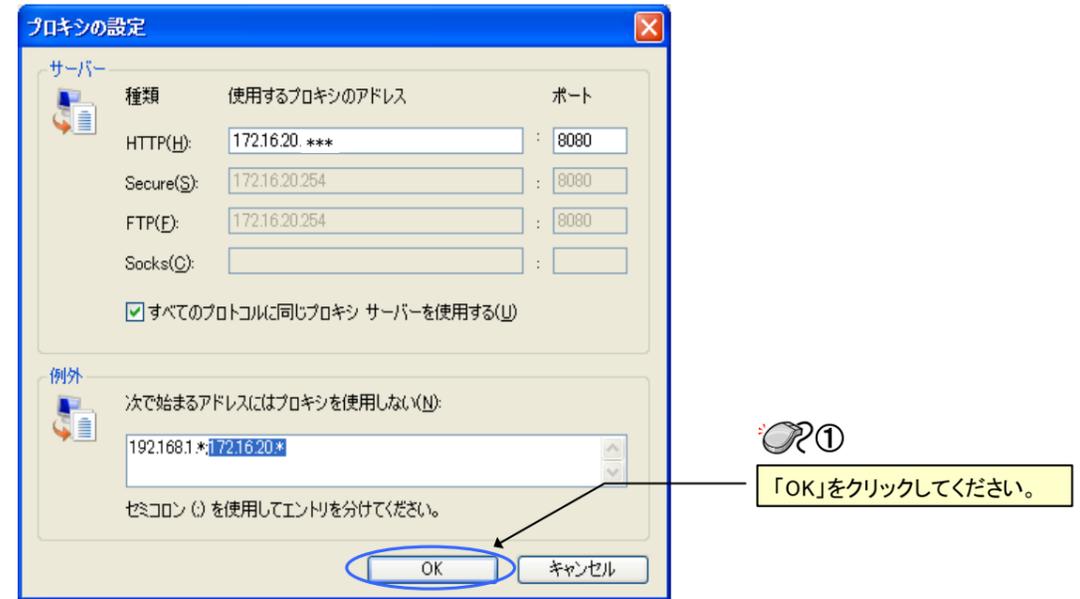
- ③ プロキシの設定画面が表示されます。表示された「プロキシの設定」画面の下部「例外」に以下を入力してください。  
192.168.1.\*;172.16.20.\*

① ②

- (①部分はSGWのネットワークアドレス;②部分は設定するネットワーク(現在ご利用いただいているもの)のIPアドレスを入力してください) “\*”字もそのまま入力してください。文字入力は半角です。)

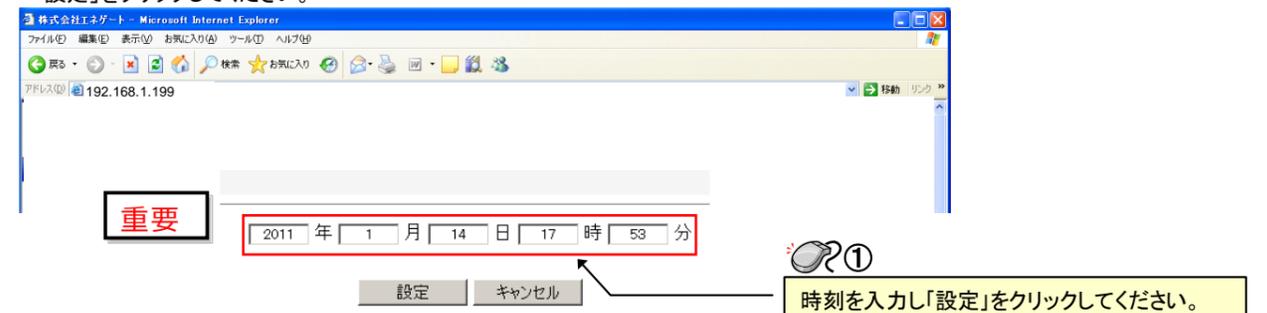


- ④ 入力後の画面表示です。「OK」をクリックし画面を閉じてください。



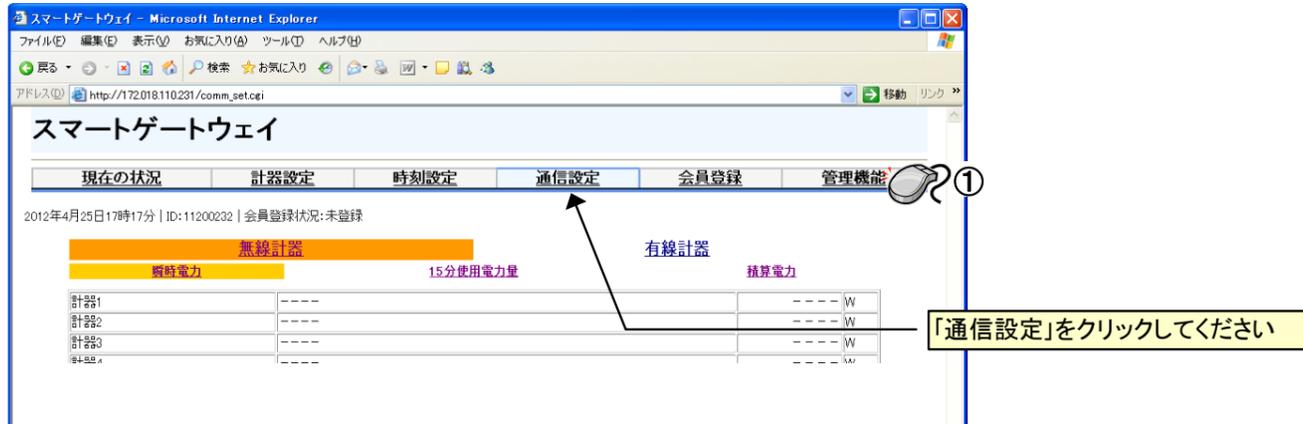
**手順3 SGWのIPアドレスの変更**

- ① Webブラウザを起動してアドレスバーに工場出荷時設定のIPアドレス(192.168.1.199)を入力しEnterキーを押してください。
- ② 「現在の状況」画面から「時刻設定」画面に移行し、現在時刻を確認してください。必要に応じて時刻を入力し、「設定」をクリックしてください。

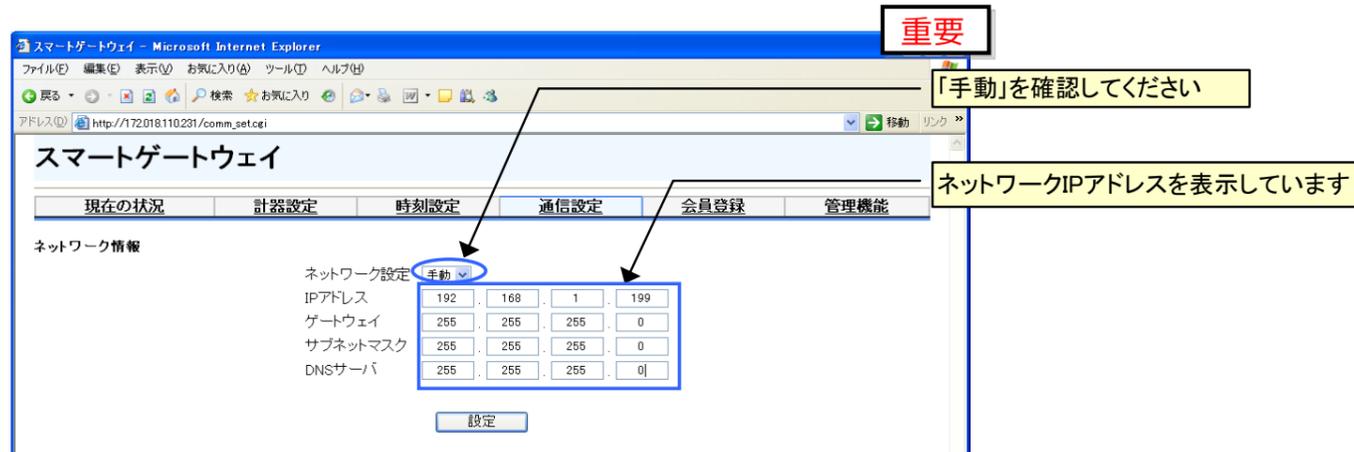


### 3. SGWにSEW(SEL)を登録しましょう

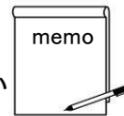
③「現在の状況」画面に自動で戻ります。画面上部にある「通信設定」タブをクリックしてください。



④「通信設定」画面が表示されます。工場出荷時のネットワーク設定が表示されています。お客様がご利用されているLANに接続させるため、ご準備いただいているIPアドレスを下図のネットワーク設定にて変更してください。ネットワーク設定が「手動」になっていることを確認してください。「自動」を選択されますとIPアドレスの個別設定ができません。

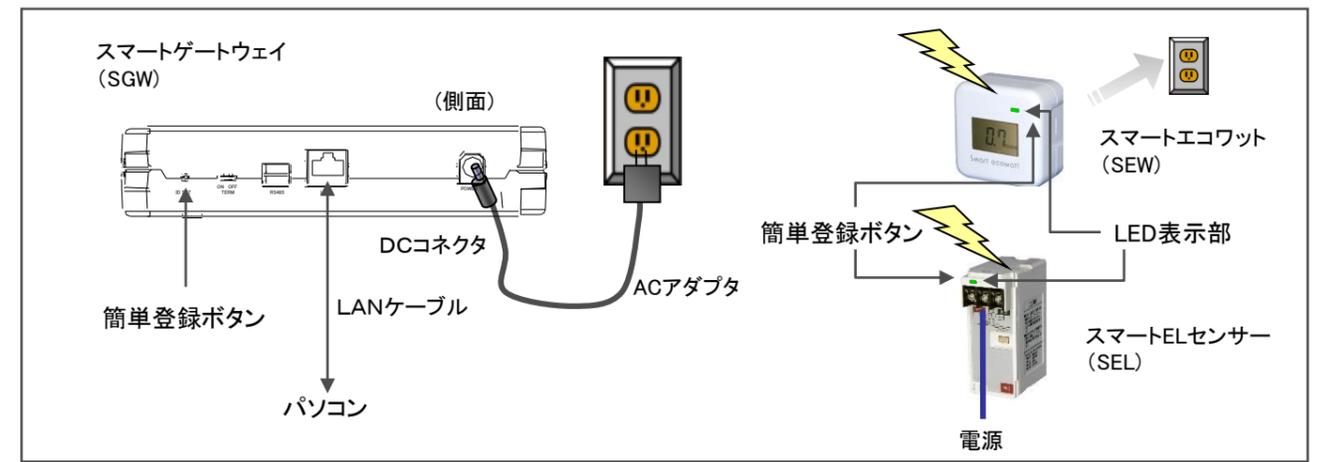


⑤「設定」をクリックしてください。現在、ご利用中のLAN内でSGWを認識できるよう設定されました。SGWの2台目以降は上記手順3にもどり、①～④を繰り返し設定してください。複数台ある場合は、その台数ごとにIPアドレスが必要ですのでご準備ください。また、設定したIPアドレスは忘れないようにメモにとり大切に保管ください。



(注意)  
・通信設定を変更された場合、変更後のネットワークで支障のないことを確認してください。

・IPアドレスを忘れた時の対処方法  
SGW本体の簡単登録ボタン(ID.SET)を30秒押ししてください。SGW本体の「POWER」ランプが一旦消灯してから再度点灯します。手順3に戻り、工場出荷時にIPアドレスをWebブラウザのアドレスバーに入力していただき、Enterキーを押しますとSGWの「現在の状況」画面が表示されます。改めて、SGWのネットワーク設定(手順3)を実施し、お使いのLANに接続できるように設定を実施してください。



①「計器設定」画面を開きます。



- ・SEWをコンセントに差し込んでください。(SELは仮の駆動用電源、もしくは工事要領に基づき配線をしてください。LED表示部(橙色)が点滅表示します。)
- ・SGWの側面にある簡単登録ボタンを押し、SGW本体の「STATUS」ランプが点滅している間(約60秒)にSEW(SEL)の簡単登録ボタンを3秒間押ししてください。(注)ボタンは強く押さないでください。
- ・登録ができると、SEWのLED表示部が消灯から緑点灯に変わります。(SELのLED表示部は橙点滅から緑点灯に変わります。)
- ・パソコンの「F5キー」を押し計器設定画面に新たに機器番号が登録されれば設定完了です。



- ・登録に失敗したときは、上記のブラウザ上に「計器の設定に失敗しました」と表示されますので、再度、設定作業を行なってください。失敗した際の各機器は、SEWのLED表示部は消灯、SELは橙点滅となります。
- ※SEW、SELの設定は一度に複数台の設定はできません。1台ずつ行ってください。複数台設定される場合は、上記手順を繰り返し行ってください。

②チャンネルグループ設定機能: SGW同士や他機器との電波の干渉を避けるため設定変更が可能です。(デフォルトは「A」です。) A～Sまでの19チャンネルを用意していますので、必要時は、計器登録前にチャンネルを変更してから計器の登録を行ってください。但し、SEW(SEL)との登録完了後にチャンネルグループの設定変更を行うと登録情報がすべて削除されますのでご注意ください。

### ③(有線式計器「ELセンサ」「EL計器(S)」の登録)

- ・ELセンサは1台のSGWに対して最大15台まで登録可能です。
- ・EL計器(S)は1台のSGWに対して最大20台まで登録可能です。

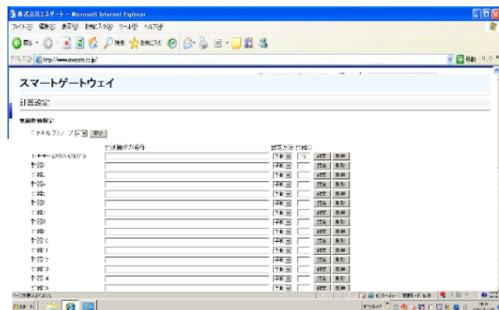
#### 【登録方法・ELセンサ】

- (1)ELセンサにあるディップスイッチの番号を、「1～15」のうち、登録する番号に合わせます。
- (2)「計器設定画面」の有線計器設定の計器ID欄に先ほど合わせたディップスイッチの番号を入力し、「設定」ボタンを押下します。
- (3)無線計器設定と同じく機器番号が「計器設定画面」に表示されれば登録完了です。

#### 【登録方法・EL計器(S)】

- (1)EL計器(S)の登録は「1～250」までの登録IDを設定できます。EL計器(S)の取扱説明書に従い、計器側の登録番号を設定します。注意:同じSGWの中において登録番号が重複しないよう設定して下さい。
- (2)「計器設定画面」の有線計器設定の計器ID欄に先ほど設定した番号を入力し、「設定」ボタンを押下します。
- (3)無線計器設定と同じく機器番号が「計器設定画面」に表示されれば登録完了です。

### ④「現在の状況」画面からの登録



- ・左記「計器設定」画面を開きます。
- ・「手動/自動」プルダウンリストを「自動」に変更します。
- ・「設定」を押下します。
- ・画面に「計器の設定中です」が表示されますので、計器側の登録ボタンを押下してください。
- ・計器設定画面に新たに機器番号が登録されれば設定完了です。

### ⑤「現在の状況」画面で計器番号が赤字で表示されている場合の処置について

- ・本体もしくは計器側での停電や無線状態が不安定な場合に、計器番号が赤字で表示されます。この場合、計器側で通電されていることの確認を実施した後、「計器設定」画面にある当該計器の「設定」を押下してください。
- ・再設定が完了されると計器番号が赤字から黒文字に変更されます。
- ・再設定が完了されない場合、無線の疎通による不具合や計器の故障が考えられます。
- ・無線の疎通状態については、まず見通しを確認してください。無線を遮蔽する金属構造物などは避けるようにしてください。また、お互いの向きに注意していただきますと疎通状況がよくなる場合があります。また、本体(SGW)は机や棚などに設置いただけますようお願いいたします。

### ⑥登録後の計器の削除について

- ・「2. スマートゲートウェイの接続設定」を参考にパソコンとスマートゲートウェイ間を接続してください。
- ・ブラウザを起動し、アドレスバーに削除したい計器が登録されているスマートゲートウェイのIPアドレスを入力し「現在の状況」画面を表示させてください。
- ・「現在の状況」画面下部にある「計器設定」タブを押下し、計器設定画面を表示させます。
- ・計器設定画面には現在登録されている計器一覧が表示されています。
- ・削除したい計器の計器番号が表示されている右端の「削除」ボタンを押下すると当該計器が登録されているスマートゲートウェイから削除されます。
- ・計器削除後の計測データの取扱は2ヶ月間保存されています。
- ・新しく計器を登録された場合は空白部分から登録されます。

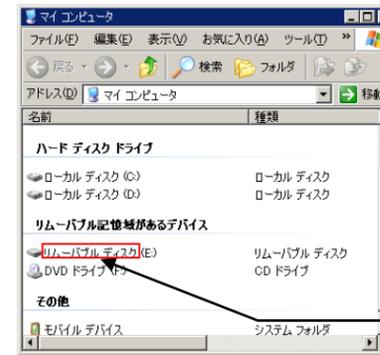
### ⑦注意

- ・計測中のSEW・SELの電源が無くなると計測が止まります。再度、電源が供給されますと、SEWは電気使用量がゼロからのカウントで計測を開始し、SELは電源断前の積算電力量の値から計測を開始します。

## 4. SmartEcoアプリをインストールしましょう

※本ソフトをお使いになる場合はMicrosoft Excelが必要です。  
また、Webサービスで「見える化」サービスをご利用される方は、本アプリのインストールは不要です。

- ①本製品に付属のユーティリティCDをパソコンのCD(DVD)ドライブにセットしてください。インストールするソフトはご利用中のOSに応じて選択してください。

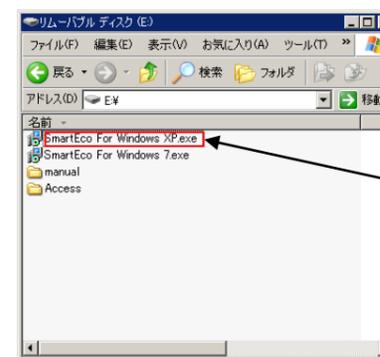


対応OS : WindowsXP/7/10  
※Windows Vista、MacOSは対応していません。  
※64ビット版には対応していません。  
ブラウザ : Internet Explorer6.0以上  
Microsoft Excel : 2003、2007、2010

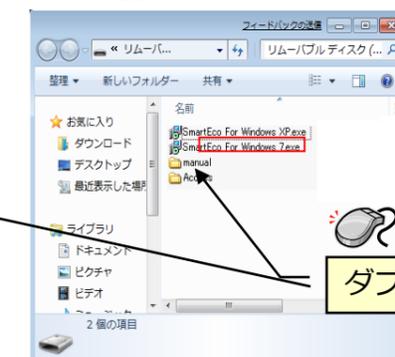


CD(DVD)ドライブをダブルクリックしてください。

- ②SmartEcoアプリのインストール  
ご利用のパソコンのOSに合ったSmartEcoアプリを選択し、ダブルクリックして下さい。



(WindowsXPの場合)

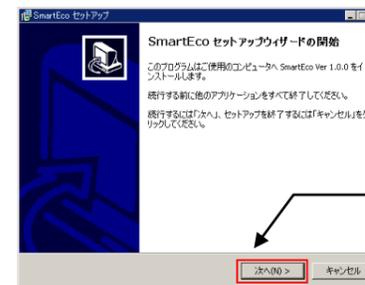


(Windows 7の場合)



ダブルクリックしてください。

- ③SmartEcoアプリのセットアップの開始  
画面が出ましたら、ウィザードの指示に従いインストーラーを行ってください。



クリックしてください。

- ④SmartEcoアプリのセットアップの完了  
画面が出ましたら、セットアップの完了です。「完了」ボタンをクリックしてください。  
続けて「Access Runtime」のインストールを行ってください。  
なお、ご利用中のパソコンにMicrosoftAccess(2003,2007,2010)が、インストールされている場合は不要です。



クリックしてください。

- ⑤ 「Access Runtime」ソフトのインストール  
SmartEcoアプリが格納されている同一CD内にある「Access」フォルダを開き、現在お使いのMicrosoft Excel製品のバージョンに合った「AccessRuntime2003,2007,2010」のインストールを行ってください。  
詳しくはSmartEcoアプリ取扱説明書を参照ください。



⑤  
お使いのExcelのバージョンにあわせて選択し、ダブルクリックしてインストールしてください。

## 5. SmartEcoアプリの初期設定

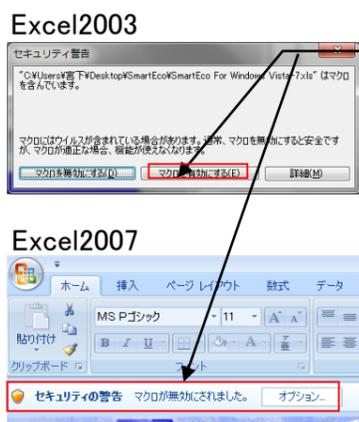
- ① アプリの設定を開始します。  
デスクトップ上にインストールされた左図の「SmartEcoアプリ」を起動してください。



SmartEcoアプリ

①  
アイコンをダブルクリックしてください。

- ② マクロの確認  
「マクロを有効にする」を選択してください。

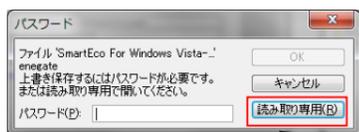


②  
「マクロを有効にする」をクリックしてください。

※Excel2003の場合、マクロを使用するにあたり、セキュリティレベルについて変更が必要な場合があります。  
起動しているエクセルのメニューの「ツール」→「マクロ」→「セキュリティ」にてセキュリティレベルを「中」以下に設定し一旦、本アプリを終了させ、再度アプリを起動してください。

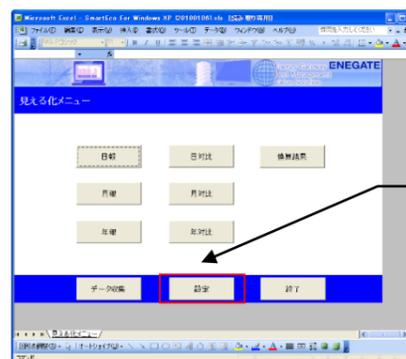
※Excel2007の場合は起動するごとに「セキュリティの警告」が表示されます。  
「オプション」をクリックし、「このコンテンツを有効にする」にチェックを入れていただくと利用可能となります。

- ③ Excel2003  
パスワードは不要です。「読み取り専用」であることを了解しクリックしてください。



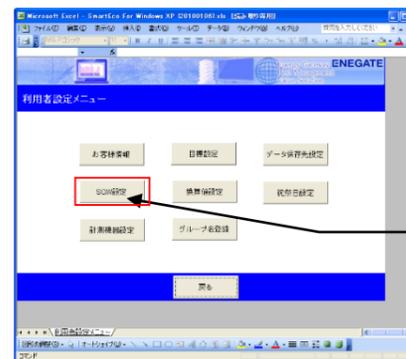
③  
「読み取り専用」をクリックしてください。

- ④ 「見える化」メニュー



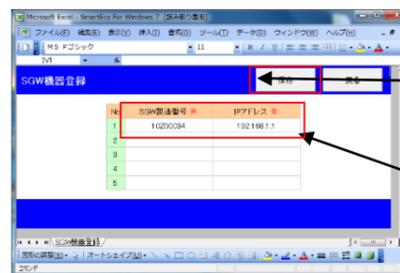
④  
「設定」をクリックしてください。

- ⑤ SGWの設定



⑤  
「SGW設定」をクリックしてください。

- ⑥ SGWの機器登録  
本スマートエコアプリの管理対象とするSGWのネットワーク設定をします。  
SGWの製造番号とIPアドレスを入力して保存をクリックしてください。  
(SmartEcoアプリは1台のパソコンで5台までのSGWを管理できます。)



⑥  
入力後「保存」をクリックしてください。

「SGW製造番号・IPアドレス」を入力してください。

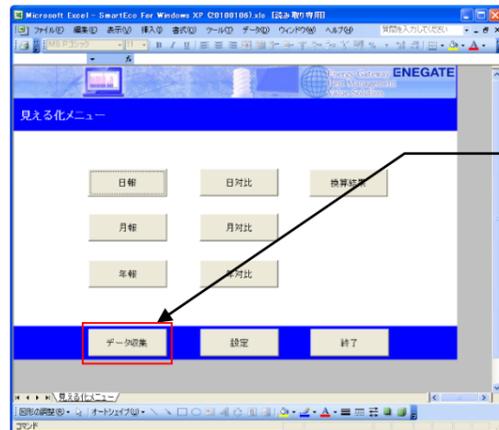
通信設定(工場出荷時)  
IPアドレス : 192.168.1.199  
サブネットマスク : 255.255.255.0

※「2. スマートゲートウェイの接続設定」でスマートゲートウェイのIPアドレスを変更されている場合や、同時に複数台以上使用されている場合は、変更後のIPアドレスを入力してください。

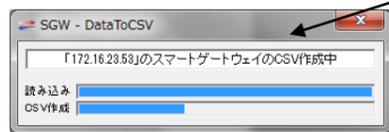
以上でSmartEcoアプリの初期設定は完了です。  
次ページより、SmartEcoアプリを使って、SGWからデータを取り込み、見える化を行います。

## 6. SmartEcoアプリ「電気使用量の見える化」を使ってみましょう

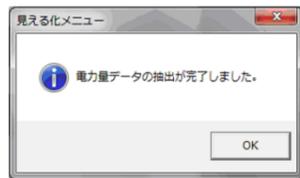
①「見える化」メニュー画面からSGWのデータを収集します。



① 「データ収集」をクリックし、SGWから電力量データを収集します。



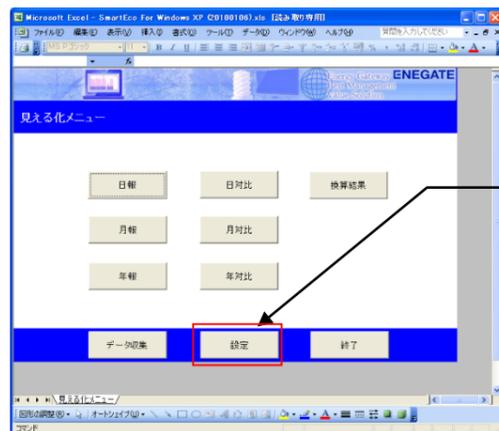
SGWよりデータを収集中です。



**POINT**  
「データ収集」ボタンをクリック後に下記の画面が表示された場合は、SGWが正しく接続されていない、またはSGW機器設定のSGW製造番号、IPアドレスが誤っている可能性がありますので確認をお願いします。  
「5. Smartecoアプリの初期設定」の⑥に戻りSGWのIPアドレスを確認・変更してください。

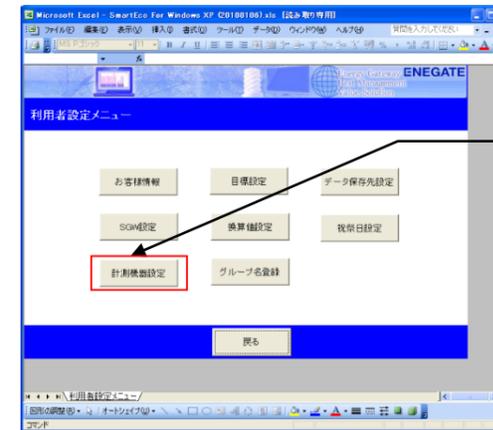


②計測機器の登録・割付をします。



② 「設定」をクリックしてください。

③利用者設定メニュー画面から計測機器の登録を実施します。



③ 「計測機器登録」をクリックしてください。

④「計測機器登録」画面



**POINT**  
SEWやSELの製造番号に対応する負荷名称を入力し「保存」をクリックしてください。  
登録を簡易化するためにテンプレートを用意していますのでご活用ください。

④ 入力完了後「保存」をクリックしてください。

分類欄にはご利用用途に合わせて事業所や所属部署、フロアなど省エネに適切な名称を入力してください。

SEW,SELの機器番号が登録されています。必要に応じてわかりやすい負荷名称を登録してください。

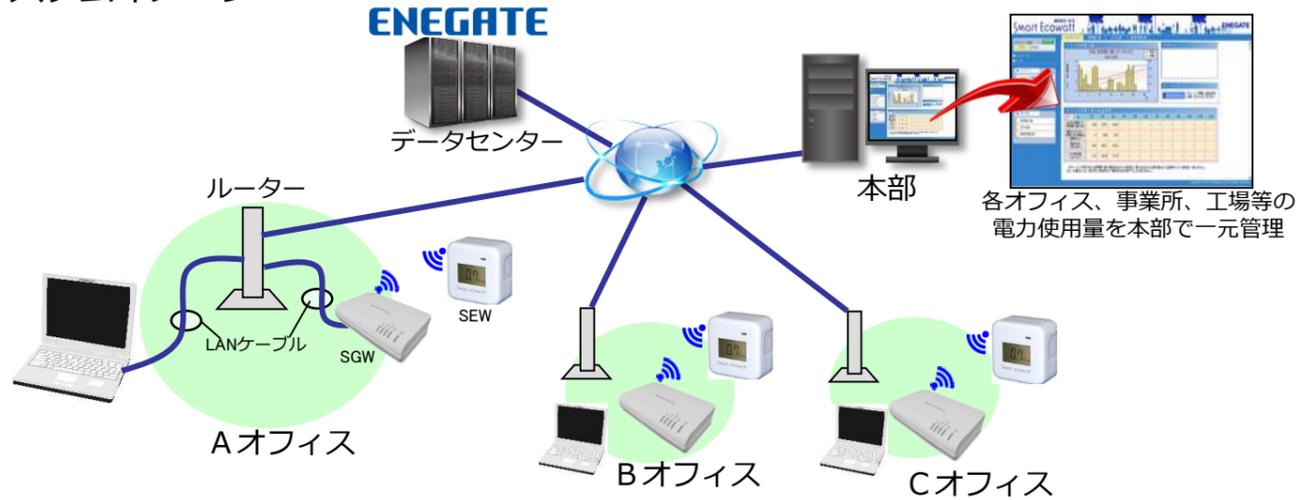
「3. SGWにSEW(SEL)を登録しましょう」で登録された各計測器が順番に表示されます。

詳細は、ユーティリティCD内の「SmartEcoアプリ取扱説明書」を参照ください。

## 7.WEBサービスを利用してエネルギー管理

(※ WEBサービスのご利用には、別途ご契約(有料)が必要です。)

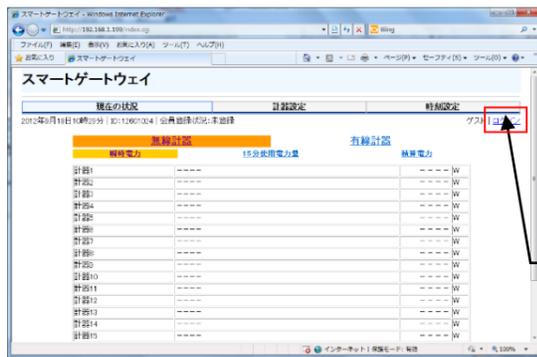
### システムイメージ



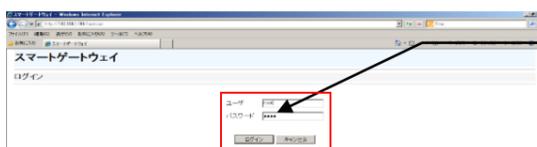
- ①本説明書の「2. スマートゲートウェイの接続設定」および「3. SGWにSEW (SEL)を登録しましょう」に従い、接続機器の登録を完了させてください。
- ②SGWをインターネットを利用して電気使用量の見える化を構築する準備をします。  
(本サービスのご利用には、弊社より発行いたしますログインIDとパスワードが必要となります。Webサービスのお申込みは、当社の本製品ポータルサイトより受け付けております。)  
お申込みURL:[https://www.enegate.co.jp/smarteco\\_portal/contact/registration\\_form.php](https://www.enegate.co.jp/smarteco_portal/contact/registration_form.php)

- ③SGWの設定画面より、下記手順に沿って「会員登録」を行って下さい。

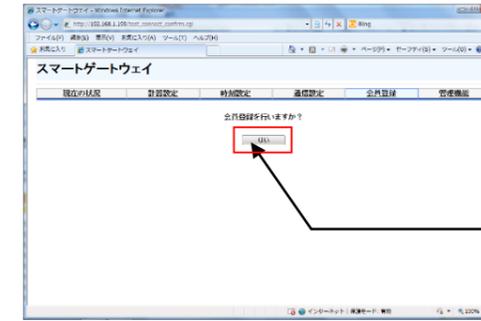
### 「SGWの設定画面」



①  
「ログイン」をクリックしてください



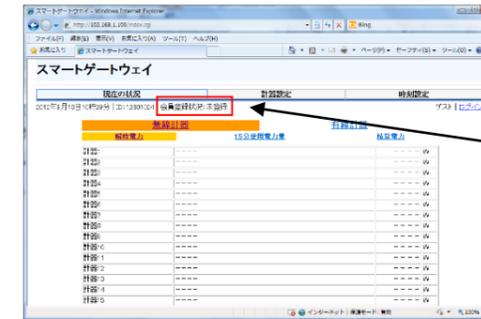
ユーザ「root」、パスワード「root」を入力し、「ログイン」押下してください



「会員登録」タブをクリックし、「はい」をクリックしてください。

②

「はい」をクリックしてください



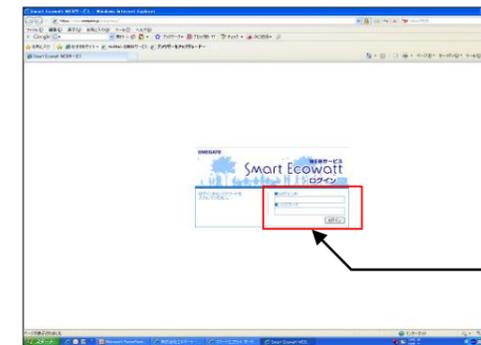
Webサービスに対応するSGWの登録が完了します。  
※SGWの複数登録が必要な場合は、同様の登録を行ってください。

事前申請によりサーバー認証がお済の方は「登録済み」と表示されます。  
「登録中」となっているお客様は、Webサービスのお申込みをお願い致します。  
但し、当社の都合により 認証設定中の場合も登録中と表示されますので予めご了承ください。

- ④Webサービスのログイン画面にて、弊社より発行いたしましたIDとパスワードを入力し、Webサービスにログインをしてください。

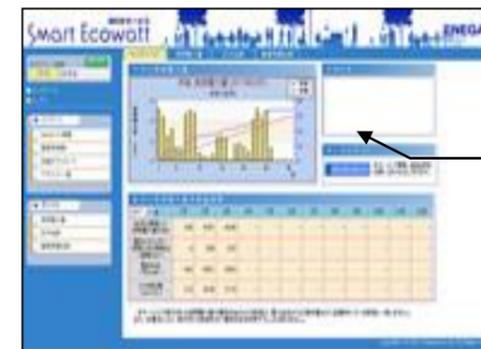
ログイン画面URL :

<https://ems.enegate.jp/smarteco/>



③

「ログインID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。



ログインされた方が所属するグループのトップページが表示されます。

WEB画面の取り扱いは別途、「WEBサービス取扱説明書」を参照ください。

## 8.仕様について

項 目		仕 様	
電源入力電圧(V)		ACアダプタ(AC100V/DC12V)	
電源入力消費(W)		5W以下	
センター ⇔SGW	通信方式	HTTPS	
	通信周期	センター指定時間(初期値60分)	
SGW ⇔計測機器	通信方式	無線式計測機器	特定小電力無線 429MHz帯
		有線式計測機器	RS485 9600BPS
	通信周期	無線式計測機器	10秒以内(各計器との通信間隔)
		有線式計測機器	1秒周期
データ記憶時刻		毎時0分、毎時30分	
データ記憶内容		30分使用電力量、積算電力量	
計測機器接続台数		最大40台(無線式20台、有線式20台)	
動作確認表示		電源(POWER):[POWER] LANの通信状態表示(LINK/ACT):[LAN] RS485の通信状態表示:[RS485] 特定小電力無線の通信状態表示:[WIRELESS] 特定小電力無線の登録状態表示:[STATUS]	
停電補償		計測データは、毎時0分、毎時30分毎に記憶媒体に記録	
積算データ記録容量		2ヶ月分のデータを記憶	
重量		約350g(ACアダプタ含まず)	
外形寸法		W170mm×H35mm×D108mm(スタンド、突起物含まず)	
動作環境		温度:0~40℃ 湿度:90%(結露なきこと)	

### 本体LED表示内容

LED	ステータス	動作内容
POWER	SGW 電源OFF	橙色消灯
	SGW 電源ON	橙色点灯(電源投入後、すぐに点灯)
	SGW 動作保証時間外	橙色2秒点滅
	工場出荷モード	橙色0.5秒点滅
RS485	RS485 通信なし	緑色消灯
	RS485 通信中	緑色点滅
	特定小電力無線モジュール登録モード	緑色2秒点灯、0.5秒消灯の繰り返し
STATUS	無線式計測機器登録の成功、失敗	緑色消灯
	特定小電力無線モジュール通信中	特定小電力無線モジュールの自機周期に応じた緑色点滅
	無線式計測機器登録の成功、失敗	緑色消灯
WIRELESS	特定小電力無線通信なし	緑色消灯
	特定小電力無線通信中	緑色点滅
LAN	LAN 未接続	緑色消灯
	リンク	緑色点灯
	通信中	緑色点滅

### ★ソフトウェア仕様

本製品は以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- ①株式会社エネゲートが独自に開発したソフトウェア
- ②第三者が保有し、規定等に基づき株式会社エネゲートに利用許諾されるソフトウェア
- ③GNU General Public License (GPL)または GNU Lesser General Public License (LGPL)に基づき利用許諾されるソフトウェア
- ④③以外の規定等に基づき利用許諾されるオープンソースソフトウェア

上記③については、下記アクセス先へのご購入者の求めに応じ、GPL/LGPLの利用許諾条件の下、実費にて、機械により読み取り可能なソースコードを頒布します。この頒布物に関してはいかなる保証も一切なされず、ソースコードの内容等のご質問について一切お答えできませんので、あらかじめご了承ください。

アクセス先:URL [https://www.enegate.co.jp/contact\\_pro2/index.php?value=oss](https://www.enegate.co.jp/contact_pro2/index.php?value=oss)

上記③については、同頒布物に各オープンソースソフトウェア利用許諾条件を記載しておりますのでご参照ください。

## 9.保証について

### ■保証内容

#### ①保証期間

本製品の保証期間は、購入後1年間とさせていただきます。

#### ②保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により本製品に故障が生じた場合は、代替品の提供または故障品の修理を本製品の販売店において無償で実施させていただきます。

この際、無断で商品を破棄することのないようお願いいたします。

なお、故障の原因が次に該当する場合は、保証範囲外となります。

- a)本マニュアルに記載されている以外の条件、環境、取り扱い方法によりご使用された場合。
- b)電波干渉、送受信レベルの減衰等による場合。
- c)本製品以外が原因の場合。
- d)本製品の改造または当社以外での修理による場合。
- e)天災、その他災害など当社側の責ではない原因による場合。

なお、この保証は、本製品単体の保証を意味するものであり、本製品の故障により誘発される損害は保証対象から除かれるものとします。

### ■責任の制限

- ①本製品の不適切な使用、保管に伴う損害については、到着からの期間、使用期間に関わらず当社では一切の責を負いません。
- ②保償の範囲は当該取引の金額を限度とし、過去に遡っての保償は致しません。

### 保証書

株式会社エネゲート

#### 保証規定

本製品は当社基準に基づく検査により合格したもので上記等の保証規定により保証いたします。

型番	TWS-1M	製造番号	
保証期間	年 月 日より1年		
お客様	お名前	様	
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所		
	店名		